

当事者と共に語る、わたしたちのリカバリー

全日本民医連精神科研修交流集会

心のひろば



▲当事者の方と一緒に全員で記念撮影



▲症例検討会

介護家族交流会 しゃべり場

認知症のご家族を介護されている方の集まりです。ご家族のことや自分のことなど自由に話をしています。お気軽にご参加ください。

日時：10月17日(土) 10時～11時半
場所：岡山ひだまりの里病院
参加費：無料

家族交流会 あじさいの会

心の病気をもつ方のご家族の集まりです。病気や生活、将来のことなど話をしています。どなたでもお気軽にご参加ください。

日時：9月10日(木) 14時半～16時半
場所：林友の会事務所
参加費：無料

当事者交流会 ゆとりの会

病気や人間関係、将来のことなど、当事者同士で交流しています。事前の申込等は必要ありません。お気軽にご参加ください。

日時：9月16日(水) 15時～16時半
場所：林友の会事務所
参加費：無料

在宅介護支援センター 家族介護教室 第3回講座

「介護について(排泄の悩み)」
おしめの選び方・使い方

事前の申込は不要です、お気軽にご参加ください。

日時：9月17日(木) 10時～12時
場所：林病院ひまわりホール2階

7月11日(土)～12日(日)、林病院にて「全日本民医連精神科研修交流集会」が開催されました。メインテーマは「当事者と共に語る、わたしたちのリカバリー」で、全国から66名(うち医師33名)が参加しました。一日目のメイン企画として、リカバリー企画を行いました。まずリカバリーについて、

7月11日(土)～12日(日)、林病院にて「全日本民医連精神科研修交流集会」が開催されました。メインテーマは「当事者と共に語る、わたしたちのリカバリー」で、全国から66名(うち医師33名)が参加しました。一日目のメイン企画として、リカバリー企画を行いました。まずリカバリーについて、

と率直に話し合うということができ貴重な経験だった」「忙しいと忘れがちなりカバリーの視点を思い出させてくれて刺激的な時間になった」「林病院のような取り組みを当院でも出来ないか検討したい」などの感想が寄せられました。

当事者の方からも「いつも話している学生さんとは違い、全員医療関係者なので話しやすかった。ディスカッションでも様々な質問が出されてよかった」との声が出ていました。

その後の夕食会や、二日目の行われた症例検討会でも、この企画の話題が出て盛り上がり、充実した集会になりました。

(林友の会 事務
中川 俊彦)

林友の会市民公開講座

「本人と家族が自信をもって、自分らしく生活していくためには(仮)」

講師：原紘志医師(林病院)
日時：10月31日(土) 10時～12時
場所：林病院ひまわりホール
参加費：無料(お問い合わせ：林友の会)



▲リカバリー企画

津久井やまゆり園事件から、十年。事件は、社会に大きな課題を投げかけ、「内なる優生思想」の概念が共有された▼日本障害者協議会代表の藤井克徳氏は、「小さな植松」と表現される。植松死刑囚のやったことは確かに特殊だけど、人間であればおそらく誰もが持っているものの延長線上に事件があると。私達も無意識のうちに、人を「役に立つ」「立たない」といった物差しでみていないだろうか。残念ながら、内なる優生思想は、人の心の奥底に潜んでおり、拭い去ることは難しい▼先日、友の会幹事会で、高橋陽子副会長から、障害のある人たちに不妊手術を強いてきた旧優生保護法の補償の状況について報告があった。長い年月を経てもなお、傷ついた人生と向き合い続ける人がいる。その現実、優生思想が決して過去のものではないことを教えている▼津久井やまゆり園の広場に、遺族有志が設けた「鎮魂の碑」には、「助け合う社会のすばらしさ、大切さを、もう一度考えてみてください」と刻まれている▼以前より障害者の暮らしの場も地域へ、支援制度も拡充されてきた一方、制度が整うことで緩やかな住み分けが起きているとの声もある。「共に生きる」とはどういうことなのか、自分なりに考え続けた

全病棟で家族会を開催

岡山ひだまりの里病院



▲4階病棟家族会

7月に全病棟で家族会を開催しました。
茶話会では、在宅で介護されていたときの苦労や悩

み、葛藤、入院後も続いている思いや悩み、ご本人への思い等、それぞれのご家族が抱えるお気持ちを語っていただきました。また、写真や映像で、面会時と違ったご本人の様子や表情、活動の様子等をみていただきました。

ご家族からは、「皆さん



▲2階病棟家族会

た感想をいただきました。

のお話を聞けて良かった」「それぞれに大変な道を歩んでいる」「写真で日常のことがよくわかってよかったです」「他の方の事情を聞き自分だけではないと思いました」「自分の気持ちを話すことができて良かったです。」といった感想をいただきました。

同じ立場のご家族同士だからこそ、体験や気持ちを分かち合い、支え合えるのだと改めて思いました。今後も、みなさんが安心して思いを話せる場を大切にしていきたいと思っています。
(岡山ひだまりの里病院 精神保健福祉士 馬井 美穂)

三世代交流ふれ合いフェスタの2026に参加

林病院

林病院の建物がある岡山市中区宇野学区で行われている夏祭り「三世代交流ふ

れ合いフェスタの2026が、7月25日(土)に開催されました。



▲救護班として参加

これまで林病院は協賛という形で協力していましたが、今年度から地域行事への参加と地域住民との交流を目的に、事前の準備会議から参加しました。当日は、岡山協立病院さんと共同で救護班を担当しました。当日は気温が非常に高く、出店者や来場者の救護に对应するため、



つばさ薬局

笑顔を大切にする薬局です

どここの病院の処方箋も受付致します

【営業時間】

月水木金 9:00~17:30
火曜 9:00~17:00
土曜 9:00~13:00
日・祝日 休み

【電話】

086-272-2710

【処方箋受付FAX】

086-272-2713

〒703-8256 岡山市中区浜621-1

つばさ薬局

検索



▲うのフェスタの様子

14時から21時前まで看護師3名、事務局職員2名の計5名体制で待機しました。当日の来場者数は5920名と非常に多く、救護班では熱中症が疑われる6名の体調不良者に対応しまし

た。いずれも重症者はおらず、適切な応急対応を行うことで、地域行事の安全な運営に貢献することができました。
今後も地域とのつながりを大切にし、地域に根差した医療機関として、さまざまな活動に積極的に参加していきたいと考えています。
(林病院 事務長 河本 悟)

友の会会員の皆さまへお願い

転居された場合は、友の会までご一報下さい

☎086-272-8811 (林病院代表)

☎086-272-2957 (直通)

カフェこおり銀座

参加者が「ほっとできる」ことを大切にしたいカフェです。事前にご連絡いただければ詳しい場所をお知らせします。

日時：10月26日(月) 14時~

場所：岡山市南区郡

参加費：100円 (コーヒー代)



林友の会2026年度第2回幹事会報告

日時 7月13日(月) 14:30~ 林病院ひまわりホール

参加者 24名

【議事】

1. 総会の会則改定について
改正部分を確認した
2. 今年度の取り組みについて
取り組む企画について意見交換した
3. 旧優生保護法の補償について
手術を受けた人の1%に満たない人しか申請をしていないので、周りの方で関係する人がいたら声をかけてほしい、との呼びかけがあった。
4. 減らされた生活保護費の追加給付について
10年間は遡ってもらえるので周りの方に伝えてほしい、との呼びかけがあった。
5. アンケート協力をお願い あかいわ精神障がい家族会連合会より
医療費の補助を手帳2級3級の人に広げるため、アンケートのご協力をお願いしたい、との呼びかけがあった。
6. 民医連の企画
全日本共同組織活動交流集会 (9月27日(日)~28日(月) 東京)
8. 今後の日程 次回 年8月31日(月)14時半~

お知らせ

減らされた生活保護費の追加給付について

2013年8月に行われた生活保護費の生活扶助基準改定による引き下げが、2025年の最高裁判所判決によって違法と判断されました。

それを受け、2013年8月以降生活保護を利用していた方には追加給付されることになりました。

ただし、以前は生活保護を利用していたが、現在は利用していない方は保護を利用していた自治体への申請が必要です。

不明なことは、国が設置している「相談センター」(下記)にお問い合わせ下さい。

フリーダイヤル 0120-179-445 (平日9時~17時)

特設HPの
QRコード



また、周りの方で対象の方がおられましたらお声かけしてあげて下さい

生活保護を利用中または利用歴のある方は

違法に減らされた保護費の追加給付を受けられます!

2013年8月からの史上最大の生活扶助基準(生活保護基準のうち生活費部分)の引き下げについて、最高裁判所が、2025年6月27日、違法と判断したことを受けて、国は、違法に減らされていた保護費の一部を追加給付する方針です。



Q1 いつから追加給付されるの?

A1 2026年4月以降、自治体の準備状況に応じて順次支給される見込みです。ただし、生活保護利用世帯の数などによって、支給時期が遅れる可能性もあるので自治体に確認してください。

Q2 追加給付される額は?

A2 住んでいる地域、世帯構成、生活保護を利用していた期間によって異なりますが、国は以下の2類型を示しています。(都市部・戸建の場合)

世帯の例	60歳代単身の例	30歳代夫婦、4歳の子と1人の例
受給期間		
2013.8から2026.3まで継続して保護を受給していた場合(合計)	10.5万円	20.4万円
2013.8~2015.3(20ヶ月分)	2.1万円	4.0万円
2015.4~2018.9(42ヶ月分)	8.1万円	15.8万円
2018.10~2026.3(90ヶ月分)	0.2万円	0.4万円

Q3 追加給付されるのは?

A3 生活扶助(基本生活費)、住宅扶助(家賃補助)、医療扶助(医療費補助)、教育扶助(学費補助)、介護扶助(介護費補助)など、生活保護の各項目について、国は以下の2類型を示しています。(都市部・戸建の場合)

2013年8月からの生活扶助基準(生活保護基準のうち生活費部分)の引き下げについて、最高裁判所が、2025年6月27日、違法と判断したことを受けて、国は、違法に減らされていた保護費の一部を追加給付する方針です。

Q4 追加給付を受けるには?

A4 生活保護を利用していた自治体への申請が必要です。申請書の書式や必要な書類が決められているので自治体にお問い合わせください。(2026年夏ごろから受付予定)

生活扶助... 2013年8月から2018年9月まで
障害者加算、期末一時扶助など... 2013年8月から2026年3月まで

対象年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
生活扶助(基本生活費)													
住宅扶助(家賃補助)													
医療扶助(医療費補助)													
教育扶助(学費補助)													
介護扶助(介護費補助)													

Q5 わからないことは、どこに聞けばいい?

A5 国が設置する「相談センター」にお問い合わせください。フリーダイヤル: 0120-179-445 (平日9時~17時)

最新情報は特設HPで確認してください。

相談ホットライン開催
2026年5月14日(木) 18時~19時
フリーダイヤル 0120-157930

お問い合わせはこちらでも
各地の生活と健康を守る会
http://www.zenseren.net/kakutai_seikatu/kakutai.html

発行: いのちのとりで 裁判全国アクション いのちのとり

サポくま準備稼働中 ~会議を開催~

岡山ひだまりの里病院

主催:岡山ふれあいセンター・岡山市中区地域包括支援センター 令和8年度9月ふれあいイベント

当日は飲食ブースも多数出店するよ!

名前は「サポくま」岡山地域包括支援センター認知症担当キャラクターだよ!

認知症月間 特別企画

サポくまフェスティバル 2026

2026.09.26(土) 10:00~14:00

教えて!サポくま先生

○認知症の日/認知症月間とは?

認知症の日/認知症月間(世界アルツハイマーデー/世界アルツハイマー月間)とは1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓発を実施しています。わが国でも2024年1月に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」において、国民の間に広く認知症についての関心と理解を深めるために、毎年9月21日を「認知症の日」、9月を「認知症月間」と定めています。(厚生労働省HPより)

お問い合わせ 岡山ふれあいセンター (岡山市中区桑野715-2) ☎ 086-274-5151

各種講座情報やイベント情報については、ホームページまたはインスタグラムをご覧ください。



▲会議の様子

こと」を出発点にイベントを作り上げていく。そこには、今回の会議の意義があります。会議では「地域の認知症カフェに参加されている方にも協力してもらおう」「今年もエイトレスに挑戦してみたい」「私にできることなら何でもやります。お客さんに会えるのが楽しみです」といった声が続々と上がり、和やかな雰囲気となりました。

7月4日、コロナ禍後3年連続での開催となる、法人医師団会議を開催しました。医師9名、事務5名の参加でした。

第一部は、一般職員も参加したオープン企画で、「高齢者の栄養補給と胃腸について」と題し、岡山協立病院 板野靖雄医師にご講演頂きました。

「胃腸」に対する新たな認識や、医師や医療者が患者の栄養状態を見ていく必要性などをお話し頂きました。

第二部は、各医師による話題提供。林法人が長年取り組んでいる「過労自殺に対する取り組み」や依存症治療におけるOB会の役割、疾患や治療薬について、な

展示などの準備が進んでいます。当日はぜひ会場に足を運び、皆さんが輝く姿をご覧ください。

(グループホーム ひだまりの家 施設長 大井 宣子)

法人医師団会議を開催



▲板野医師講演の質疑応答

声



●職場の健康診断をきつかけに毎日体重計に乗るようになりました。自分自身の変化を数値で見ることが励みになります。(おめで鯛)

●私の母は、七月末に百歳を迎えました。人生百年時代と言われる今日ですが、本当にそれが実現したのです。認知症で実家近くの施設に入所しているのですが、ほぼ介助なしに自分の足で歩き、よく食べ、いつも手を合わせて「すみません、ありがとうございます」が口癖の母。私はどんなおばあちゃんになるのかしら？二ヶ月毎に大分に帰省を続けています。(藤内典子)

●最近、海で泳ぐことが敬遠されているようで、海水浴場を閉鎖したりするところもでてくるようです。世の中、変わるものですね。私たちの子供の頃は、夏休みは毎日のように夜にも泳ぎに行ったものです。近くの八百屋で青りんごを一個買って行きました。(稲屋祐司)



●夏野菜を使って料理を楽しんでいます。きゅうり、ナス、オクラ、カボチャ、ゴーヤ。基本的には調味料を使っいて、加工品のよな濃い味付けではなく、素材の味が美味しいと感じています。(井原誠司)

●先日、和気地域であった「東備地域精神保健セミナー」に参加しました。そこで印象に残ったことの一つは、学校で精神の病気について学ぶことが諸外国に比べ日本は非常に遅れているということでした。二つ目は、精神疾患を持った方が苦しい生活の中で、人とのつながり、で前向きになることができたという良い話が聞けたことでした。(N・N)

●自分は海で泳ぐことが敬遠されているようで、海水浴場を閉鎖したりするところもでてくるようです。世の中、変わるものですね。私たちの子供の頃は、夏休みは毎日のように夜にも泳ぎに行ったものです。近くの八百屋で青りんごを一個買って行きました。(稲屋祐司)

●20日以上晴天続きで、雨が降らず困っています。あきたこまちやコシヒカリの稲穂が水をほしがっています。畑の野菜も枯れる寸前です。8月6日。(やつちゃん)

●今年、異常に暑い夏です。毎日の倉安川桜並木のごみ取りも汗だくになります。蛭が飛ぶ川を夢みて頑張っています。(赤嶺勝)

●七月に旭東小学校の4年生に向けて、認知症の理解を進める授業の手伝いをしました。地域包括支援センター、グループホームから、旭東愛育委員会の共同の取り組みで3年目です。こういう授業は、とても有意義だと思います。広がって欲しいです。(崎本敏子)

●今年は異常に暑い夏です。毎日の倉安川桜並木のごみ取りも汗だくになります。蛭が飛ぶ川を夢みて頑張っています。(赤嶺勝)

●小学2年生の時の担任、K先生。鍵つ子で一人つ子の私を何かと気に掛けてくれました。厳しい先生でしたが、読書感想文を褒めて下さったり、絵も何度か入選したり。勉強が苦手で、大した特技もなかった私がグレたりしなかったのは、先生があなたは出来る子なんだよと温かく見守ってくれたお蔭だと思っています。40年以上前の思い出ですが、もし今も元気にされてたら、会ってお礼を言いたいです。(Gato)

●自分だけでは行かない海水浴、孫に誘われたら行くかもしれないと自問自答しております。(三宅敏広)

●20日以上晴天続きで、雨が降らず困っています。あきたこまちやコシヒカリの稲穂が水をほしがっています。畑の野菜も枯れる寸前です。8月6日。(やつちゃん)

●今年、異常に暑い夏です。毎日の倉安川桜並木のごみ取りも汗だくになります。蛭が飛ぶ川を夢みて頑張っています。(赤嶺勝)



(写真は林病院デイケア通所者の作品です)

クロスワードを解き、二重枠に入った文字を並べてできる言葉をハガキかメールでお送りください。住所、氏名、紙面や友の会活動に対するご意見・ご感想をお書きください。お名前の掲載ができない方はペンネームか匿名希望とご記入ください。抽選で5名の方に図書カードを差し上げます。応募締切：9月11日

宛先：〒703-8520 岡山市中区浜472
林友の会「心のひろば」編集部
hamawww@po.harenet.ne.jp

第509号の答

カ イ ス イ ヨ ク

パズル当選おめでとう

- ▼森山 信之 ▼中岡 誠
- ▼赤嶺 勝 ▼Gato
- ▼藤内 典子 (敬称略)

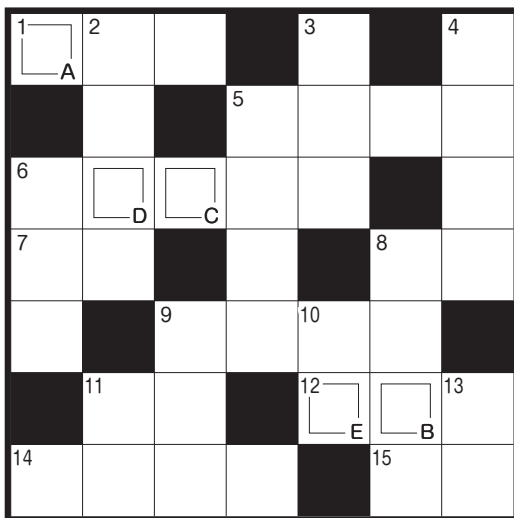
タテのカギ

- ②店の名前や商品、絵などを目立つように大きくかかげた物。
- ③場所を移し変えること。
- ④持っている物。所持品。所有物。
- ⑤うそや偽りのない心。
- ⑥世の中のありさま。社会の風潮。
- ⑧昆虫やへびなどが脱皮した後の殻。
- ⑨軽くやわらかくて、びんの栓などに使われる木の皮。
- ⑩繊維・針金などを長くより合わせた物。ロープ。
- ⑪粘土を焼成して作った素焼きの容器。
- ⑬空き地などに生える、葉の細い草。

ヨコのカギ

- ①二つ以上のものを比べること。
- ⑤窓を通して、品物やお金などを出したり入れたりする所。
- ⑥スポーツの選手が背中につける番号。
- ⑦利益を失うこと。また、失ったもの。
- ⑧糸をたて・横に組み合わせて織ったもの。
- ⑨ゆでてつぶしたジャガイモ・ひき肉などを混ぜて丸め、パン粉を付けて油であげた料理。
- ⑪アメリカ・カナダなどのお金の単位。
- ⑫流すこと。洗い水などを流す所。
- ⑭池や田んぼに浮かぶ水草。
- ⑮雌の馬と雄の口バの合いの子。

クロスワードパズル



※二重枠に入った文字を並べてできる言葉を何でしょうか？

A
B
C
D
E

林病院 けやき外来診療表 (2026.9.1~)

	月	火	水	木	金	土※1
午前	北山	吉井	吉井	原	吉井	三村 中前 林 清光 山本
	吉井	岡本	大塩	林	清光	
	尾原	前田	前田	大塩	林	
		三村	藤本	アルコール依存症外来	アルコール依存症外来	
午後	藤本	休診	吉井	北山	吉井	休診
	原		尾原	中村	北山	
	廣中※2		廣中	国吉	林	

※1土曜日の医師体制は、隔週毎になります。※2月曜日の廣中医師は、第1・第3・第5週になります。

午前診療時間 9:00~12:30 (受付時間 8:30~12:00)
午後診療時間 14:00~17:00 (受付時間14:00~16:30)

初診の方は、あらかじめ電話でご予約ください。

TEL086-272-8570 (けやき外来直通) TEL086-272-8811 (林病院代表)

林財団ホームページ <http://www.hayashi-dorin.or.jp/>

●入院のご相談は

代表(086)272-8811

へお電話ください。

入院担当看護師へ

おつなぎします。

夜間・休日も

対応しております。

もの忘れ外来

(月)午前

9:00~12:30

重度認知症デイケア

(月)~(土)

9:30~15:30

デイケア

(月)~(土)

9:00~15:00

ナイトケア

(月)~(土)

16:00~20:00

認知症専門病院

岡山ひだまり

の里病院

外来診療表

月	本 田
火	本 田
水	藤 田
木	藤 田
金	岡 本

9:00~12:30

電話で予約して

ご来院下さい

☎(086)267-2011

認知症デイケア

(月)~(土)

9:30~15:30

電話相談

電話：086-272-2957 (林友の会)

平日8:30~17:00

生活相談・法律相談・家族相談

各相談は、林友の会事務局員が

事前にお話を伺い、

相談員へお取次ぎします。

相談員

氏平みほ子 (県 議)

森脇ひさき (県 議)

林 潤 (市 議)

石田 正也 (弁護士)

則武 透 (弁護士)

家族会 役員